

別記様式第5号(第4条関係)

記入例

下水道処理施設管理技士証明書

下記のとおり下水道処理施設管理技士を置いていることに相違ありません。

北海道開発局長

殿

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申請者 ○○株式会社

代表取締役○○ ○○

別表中「実務経験年数」合計欄と一致

記

所属営業所の名称	(ふりがな) 氏名	生年月日	最終学校名、学科名 (卒業・修了年月)	検 定		実務経験年数	旧認定講習修了番号
				合格年月日	合格番号		
本社	(ふりがな) ○○ □ □	昭和○年○月○日	○○大学○○学科 (昭和○年○月)			16年 9月	○○○○○○○○
□□営業所	(ふりがな) ○○ △ △	昭和○年○月○日	○○高等学校○○科 (平成○年○月)	平成○年○月○日	S12-34号	12年 4月	}
		年 月 日		年 月 日		年 月	
		年 月 日		年 月 日		年 月	
		年 月 日		年 月 日		年 月	
		年 月 日		年 月 日		年 月	

どちらか記入すれば良い

実務経験の内容は別表のとおり。
下水道処理施設管理技士が第3条第1号に規定する要件を備えていることを証する書面を添付すること。

システム上、1支店(営業所)に管理技士1名の登録になります。

記載要領

- 「検定」とは、第3条第1号イに規定する検定をいう。
- 平成16年12月31日以前に日本下水道事業団が実施した下水道管理技術認定試験(試験区分が処理施設のものに限る。)(以下「認定試験」という。)に合格した者に係る記載については、表中「検定」とあるのは「検定又は認定試験」とする。
- 「旧認定講習修了番号」の欄は、公益社団法人日本下水道協会が平成9年3月31日以前に実施した下水道処理施設管理技士資格者認定講習を修了した者のみ記載すること。この場合、講習の修了したことを証する書面を添付し、第3条第1号に規定する要件を備えていることを証する書面の添付を省略することができる。
- 第3条第1号ホに該当する者については、「検定」の欄は記載しないこと。
- 営業所ごとに記載すること。

別表

記入例

下水道処理施設管理技士実務経歴書

氏名	〇〇 〇〇		住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号
期間	実務経験年数	職名	実務経験の内容	
自 平成3年 9月	16年 1月	〇〇(株) 管理課 主任	〇〇終末処理場の水処理施設の運転操作	
至 平成19年 9月				
自 平成19年 10月	0年 8月	〇〇(株) 総括責任者	〇〇終末処理場の水処理・汚泥処理施設の運転操作及び監督	
至 平成20年 5月				
自 年 月	年 月	実務経験時に所属した会社 での職名を記載して下さい。	職名毎にどこで、どのような管理業務に 携わったか具体的に記載して下さい。	
至 年 月	年 月			
自 年 月	年 月	会社ごとになりますので、2社あれば2枚必要になります。 証明者は実務経験時に所属した会社等(下請の場合は 元請)の代表者となります。	令和 〇年 〇月 〇日	
至 年 月	年 月			
合計	16年 9月		証明者 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明者と被証明者との関係	社員	証明を得ることができない場合	その理由	

記載要領

- 「実務経験の内容」は、管理業務に関して記載すること。
- 公益社団法人日本下水道協会が平成9年3月31日以前に実施した下水道処理施設管理技士資格者認定講習を修了している場合は、省略することができる。
- 証明者ごとに作成すること。